

NEXCO西日本グループは、高速道路の建設と安全かつ効率的な運営管理、お客さま満足度の向上を目指すSA・PAの運営管理を主な事業とすると同時に、国民の皆さまの資産である高速道路の価値を最大化するべく、新しい価値の創造に取り組んでいます。



※ インフォメーション: 高速道路を安全・安心、快適にご利用いただくため、サービスエリアに配置されている総合案内窓口
 ※ 連結許可・連結料: 当社が高速道路を利用されるお客さまへ向けて商業施設等を設置する場合、高速道路への連結を高速道路機構に申請し、連結許可を得る必要があります。申請が許可された施設については、所定の連結料を支払います。

高速道路の建設と運営管理

高速道路の建設プロジェクトは、道路整備特別措置法(第3条)に基づく事業許可申請を行い、国土交通大臣から事業許可を得たのち、資金を調達し、地元協議、用地取得を行います。その後、沿道地域への工事説明を行い、協力企業等とともに、安全と環境に配慮しながら、コストを削減しつつ工期を短縮し、高速道路の早期開通を目指します。

完成した道路資産は、独立行政法人 日本高速道路保有・債務返済機構(以降、高速道路機構)に譲渡して、以降は協定に基づき当社が管理・料金収受の業務を請け負います。お客さまからいただく料金は、高速道路の公共性に鑑み、当社の利潤を含めないことを前提としており、料金収入は高速道路機構への道路の賃借料および管理費の支払いに充てられます。

SA・PAの運営管理

SA・PAの運営管理では、レストランや売店といったテナント会社と協力して、利用されるお客さまに快適さ、楽しさ、賑わいなどの価値を提供しています。また、近年では、周辺地域と協働した事業を創造し、お客さまと地域の皆さまに新たな価値を提供しています。

NEXCO西日本グループは、高速道路機構との連携のもとで、こうした高速道路事業および関連事業を通じて高速道路の社会的インフラとしての使命を果たすとともに、お客さま、地域社会、投資家と国民の皆さま、お取引先、グループ社員といったステークホルダーに対する社会的責任をグループ一体となって遂行しています。